

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム メディフル藤田

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 2月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	42	・口腔内の健康に介入できているのは、介助の必要な方、訪問歯科診療を受けている方に偏っており、自立されている方は、状態の把握さえ不十分となってきている。 ・歯科医、歯科衛生士の助言指導を継続的なケアに結びつけられていない面がある。	・いつまでも口から美味しく食べるため、また、栄養を確保するために、口腔内の健康を保つ。	①一人ひとりの口腔内の状態(歯、歯茎、唾液、咀嚼、嚥下)を把握する。 ②定期的に専門医に診てもらい、助言指導をもとに一人ひとりに合ったケアを行う。ケアプランにあげていく。 ③①②を継続する。	12ヶ月
2	20	・外出が決まった人、決まった場所になってきている。 ・その方にとっての馴染みの場や人を十分把握できていない。	・本人の長年馴染んだ場所や思い出の場所への外出や、懐かし人との再会ができる。 ・外出の機会が持たなくても、写真や会話などのきっかけで思いだせたり、懐かしんだりすることが継続的にできる。	①一人ひとりの馴染みの場所や人、好きなことなどを本人や家族より聴き取りを行う。 ②計画的に外出支援を行う。 (行先、人、季節など①の聴き取りを活かす) ③写真や雑誌など①を思いだせるきっかけとなる材料を準備し、日常に活用する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。